

平成27年度 連結財務書類の概要



1. 作成目的

- ◆資産と負債の関係の明確化
- ◆市財政に関する透明性の確保

2. 作成基準・範囲等

- ◆作成基準 : 総務省方式改訂モデル
- ◆会計の範囲 : 普通会計、病院事業特別会計、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、居宅介護支援事業特別会計、簡易水道事業特別会計、下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、新エネルギー事業特別会計、辺見診療所特別会計、白州診療所特別会計、土地開発事業特別会計、山梨県後期高齢者医療広域連合、山梨県市町村総合事務組合、峡北地域広域水道企業団、峡北広域行政事務組合、(財)北杜市農業振興公社、(株)おいしい学校、(株)スパティオ小淵沢
- ◆資産の範囲 : 昭和44年度以降に整備した市有の社会資本
- ◆市民一人当たりの金額は、北杜市住民基本台帳登録人口(平成28年3月31日現在)47,927人から算出。

3. 貸借対照表の概要

◆資産 2,640億3,690万6千円 (市民1人当たり550万9千円)

・有形固定資産 2,346億6,323万7千円

生活インフラ・国土保全	951億1,796万7千円
環境衛生	441億3,302万7千円
産業振興	420億2,979万2千円
教育	343億8,732万1千円

・投資等 109億7,884万1千円

基金等	102億1,970万3千円
長期延滞債権	8億3,104万0千円
貸付金	4,622万3千円

・流動資産 154億9,037万0千円

資金	142億9,244万6千円
未収金	11億178万2千円

◆負債 767億2,399万7千円 (市民1人当たり160万1千円)

・固定負債 680億149万1千円

地方債	619億1,034万4千円
退職手当引当金	49億4,895万5千円
借入金	2,696万5千円

・流動負債 87億2,250万6千円

地方債翌年度償還予定額	77億9,559万1千円
未払金	3億7,602万0千円
賞与引当金	5億1,577万7千円

※ 地方債残高は、固定負債の地方債及び流動負債の翌年度償還予定額の合算である。

619億1,034万4千円 + 77億9,559万1千円 → 697億593万5千円

- ◆純資産 1,873億1,290万9千円 (市民1人当たり390万8千円)
 - ・公共資産等整備国県補助金等 564億8,922万2千円 (市民1人当たり117万9千円)
 - ・公共資産等整備一般財源等 1,301億8,902万2千円 (" 271万6千円)
 - ・その他一般財源等 4億6,483万0千円 (" 1万0千円)
 - ・資産評価差額 1億6,983万5千円 (" 3千円)

4. 行政コスト計算書の概要

- ◆行政コスト総額 508億8,247万2千円 (市民1人当たり106万2千円)

◆ 性質別コスト

- ・移転支出的なコスト 225億6,459万0千円 (市民1人当たり 47万1千円)
- ・物にかかるコスト 188億 877万0千円 (" 39万2千円)
 - (うち減価償却費 106億2,211万2千円 (" 22万2千円)
- ・人にかかるコスト 75億 330万3千円 (" 15万7千円)
- ・その他のコスト 20億 580万9千円 (" 4万2千円)

※移転支出的・・・社会保障給付、補助金等、他会計への支出額、
他団体への公共資産整備補助金等
物・・・・・・物件費、維持補修費、減価償却費
人・・・・・・人件費、退職給与引当金繰入等、賞与引当金繰入額
その他・・・・・・支払利息、回収不能見込計上額

◆目的別コスト (主なもの)

- ・福祉 218億7,316万9千円 (市民1人当たり 45万6千円)
- ・環境衛生 77億 805万2千円 (" 16万1千円)
- ・産業振興 67億8,426万6千円 (" 14万2千円)
- ・総務 37億4,056万2千円 (" 7万8千円)
- ・生活インフラ・国土保全 43億 813万9千円 (" 9万0千円)
- ・教育 38億 182万0千円 (" 7万9千円)

◆収入合計 167億1,059万5千円 (市民1人当たり 34万9千円)

- ・分担金・負担金・寄付金 82億1,490万8千円 (市民1人当たり 17万1千円)
- ・事業収益 49億6,990万9千円 (" 10万4千円)
- ・保険料 25億4,895万7千円 (" 5万3千円)

5. 資金収支計算書の概要

区分	収入の部	支出の部	差引
経常的収支の部	483億5,322万3千円	395億2,576万9千円	88億2,745万4千円
公共資産整備収支の部	39億5,638万6千円	49億 901万3千円	△9億5,262万7千円
投資・財務的収支の部	32億5,926万2千円	103億9,063万8千円	△71億3,137万6千円
合計	555億6,887万1千円	548億2,542万0千円	7億4,345万1千円

当年度歳計現金増減額	7億4,345万1千円
期首歳計現金残高	70億7,631万3千円
経費負担割合変更に伴う差額	△5,691万2千円
期末歳計現金残高	77億6,285万2千円

プライマリーバランス（基礎的財政収支）

資金収支計算書に注記されているプライマリーバランスは、「歳入総額（繰越金を除く）から地方債発行額及び財政調整基金等の取崩額を除いたもの」から「歳出総額から地方債元利償還額及び財政調整基金等の積立金を除いたもの」を差引いて算出します。

【北杜市】

歳入総額	555億6,887万1千円
地方債発行額	△30億2,885万6千円
財政調整基金等取崩	△20億 万0千円
計	505億4,001万5千円
<hr/>	
歳出総額	548億2,542万0千円
地方債元利償還額	△82億4,342万9千円
財政調整基金等積立金	△21億4,720万9千円
計	444億3,478万2千円

$$505億4,001万5千円 - 444億3,478万2千円 = 61億 523万3千円$$

算出した金額がゼロあるいはプラスであれば実質的な地方債の増加率は長期金利以下となり、経済成長率が長期金利を下回らない限り、経済規模に対する地方債の比率は増加せず、持続可能な財政運営であるといえます。